

東大駒場友の会
第8回活動報告会
資料



日時：

2024年6月8日（土）午後2時30分から

① 令和 5（2023）年度事業報告

I. 懇談会・講演会・演奏会などの開催（共催・協力行事）

1. 新入生保護者と教養学部長との懇談会（ハイブリッド方式）

4月15日（土）、東京大学教養学部と東大駒場友の会の共催で開催。2020、2021、2022の三年間、キャンパスでの開催を見送ったため、今回はその間に入学した保護者の方々にも枠を拡げた。対面とオンラインのハイブリッド方式での開催となり、対面方式には450名の申込みがあった。

当日は1323教室にて、木畑洋一東大駒場友の会会長より、祝辞と友の会の歴史についての案内、齋藤毅数理科学研究科長より同研究科についての説明のあと、真船文隆総合文化研究科長・教養学部長の講演が続いた。その後、事務局及び学生生活を支える部門について各部門担当者からの説明の後、30名を超える随行教員とキャンパスを散策した。オンライン参加の150名の保護者にはキャンパスの紹介ビデオを放映したのち、キャンパスの歴史と見どころについて折茂克哉先生より解説を行った。

2. 活動報告会（オンライン開催）

6月10日（土）活動報告会を、同日開催の社員総会・理事会の主会場（東大駒場友の会事務室）からZoomミーティングを用いて配信した。社員総会、理事会で認められた2022年度の事業報告および決算報告、2023年度の事業計画および予算について、参加（視聴）した会員に説明した。参加登録した会員は約47名。コロナ禍以前の恒例行事であった懇親会は、今回も開催を見合わせた。

3. 味覚のアトリエ@駒場

2023年11月2日（木）、フランス農事功労章協会（MOMAJ）との共催、恒例の「味覚のアトリエ@駒場」をファカルティハウスセミナー室にて対面形式で開催した。学生の食育という企画の趣旨を重視して60名の参加者のうち、40名が学生となった。NPO法人チーズプロフェッショナル協会名誉会長の本間るみ子氏に、「チーズを知ってみよう味わってみよう」というタイトルで講演をいただき、講演後はルヴェソンヴェールの伊藤文彰シェフにチーズを使った手軽にできる美味しい料理を実演して頂いた。その後フランスの地方に根付いたチーズ料理やデザートを参加者で試食した。参加した学生達は本物のチーズを味わい、豊かな生活とは何かについて考えるという贅沢な体験を喜んでいた。

3. 秋の講演会（対面開催）

11月18日（土）、第8回「秋の講演会」をファカルティハウスセミナー室にて対面方式で開催した。西洋美術史の第一人者であり、東京大学名誉教授で大原美術館館長の三浦篤先生に「パリのオペラ座展を終えて一芸術の饗宴がもたらすもの」についてご講演いただいた。四年ぶりの対面での実施となった講演会と茶話会には50名の参

加があった。茶話会でも先生を囲んでの質問が絶えず、参加者の満足度は非常に高かった。

5. 学事カレンダーの製作

学生・教職員対象に駒場キャンパスの四季を映した写真を募集し、写真コンクール形式で掲載する写真を選定し2024年度学事カレンダーを製作した。学事カレンダーは遠方の保護者の会員だけでなく教職員からも要望が多い。生協駒場店で販売(234部)したほか、会費の一括支払い推進と寄付協力者へのお礼としても活用した。

6. 音楽演奏会の共催と協賛

オルガン委員会、ピアノ委員会が主催した4つの演奏会を共催(または協賛)し、「駒場音楽振興基金」の会計事務を担った。

7. 社会連携委員会との協力

「金曜特別講座」基金の会計事務や会員への参加案内を行った。

II. 寄付事業の推進

「学生のための寄付」を実施し、会員有志と新入生保護者合わせてのべ340名から合計2,820,000円(予算比△680,000円)のご協力をいただいた。協力者に対し会長名の礼状と学事カレンダーを進呈した。

寄付支出については、従来通り駒場図書館への学生用図書寄贈や駒場博物館の広報活動への協力の他、駒場キャンパスの多様性、国際化の推進への協力を目指したD&Iの活動のための支援も行った。支援を希望する学生団体を募り書類審査を行い、支援先と金額を決定した。従来の駒場祭、五月祭への協賛と新入生諸手続き会場で配布するジェンダーに関する小冊子発行の印刷費支援を継続して行った。寄付支出合計は3,733,769円となった。

《寄付先と金額》

駒場図書館学生用図書 999,970円、駒場博物館(特別展広報活動の支援) 882,827円、学生団体支援(Ted×UTokyo^{※1}・HCAP^{※2}・東大むら塾^{※3}・東京大学 diligent^{※4}・iGEM UTokyo^{※5}) 計 996,227円、駒場祭協賛 400,000円、五月祭協賛 230,000円、新入生への配布小冊子印刷 9,386円、biscUiT200,000円^{※6}、学外研修費用補助 15,360円

※1・・・TEDの公式ライセンスを受けカンファレンスイベントを運営する団体。

※2・・・ハーバード大との交流プログラムを実施し異文化交流を図る。

※3・・・農業と地域おこしを軸に地域の方と連携しながら活動を行っている団体。

- ※4・・・「東大生が在学中に学ぶべき 100 のこと」をテーマに、自己研鑽、ソーシャルビジネス、ボランティア活動等を行いながら、「社会と学生」「教室と現場」を繋ぐ活動をする学生団体。
- ※5・・・ 合成生物学の世界大会 iGEM(International Genetically Engineered Machine)に出場する東京大学のチーム。
- ※6・・・「東大女子率が少ないために、マイノリティになりがちな東大女子の居場所を作りたい」という思いから設立されたフリーペーパーを制作する団体。

III. 広報活動

1. 会報第 41 号 (2023 年 9 月 15 日)、第 42 号 (2024 年 3 月 15 日) を発行した。

第 41 号

2023 年度教養学部長との懇談会について／社員総会・理事会と活動報告会について
曖昧な駒場の私 トム・ガリー／グローバリゼーションオフィスと駒場キャンパス
の国際化 大澤麻里子／東京大学運動会応援部の思い出 令和五年卒 杉田南実／
〔案内〕金曜講座 2023 年度・冬学期 (A セメスター)

第 42 号 (東大駒場友の会二〇周年を記念号)

秋の行事のご報告『味覚のアトリエ@駒場』、『秋の講演会』受田宏之／
東大駒場友の会、二〇周年記念座談会 (浅島誠 木畑洋一 小林寛道 古田元夫)／
駒場のオルガンとピアノ 小川桂一郎／夢の方へ『駒場友の会』草創のころ 瀧田
佳子／〔案内〕WEB 会員証へ移行のご案内

2. web サイト <https://tomonokai.c.u-tokyo.ac.jp/> を活用し、広報を行った。

IV. 会員の獲得

入学予定者宛の「諸手続書類」の封筒に駒場リベラルアーツ基金との共同チラシを同封し、2 つの団体の活動の違いを明示するとともに、新入生保護者への勧誘活動を推進した。

2023 年 4 月 1 日の会員数

終身会員 174 名、通常会員 348 名、会友 2,103 名 (合計 2,625 名)
一高同窓会会員 131 名、東高同窓会会員 54 名

2024 年 3 月 31 日の会員数

終身会員 184 名、通常会員 370 名、会友 2,322 名 (合計 2,876 名)
一高同窓会会員 130 名、東高同窓会会員 52 名

V. 会議の開催など（すべてオンライン開催）

1. 社員総会・理事会の開催

6月10日（土）に社員総会、理事会を開催し、事業報告、決算報告、事業計画、予算案、役員改選について審議した。議事の内容は会報第41号で紹介した。

2. 事務局運営会議の定期開催

「事務局運営会議」を6月1日、10月16日、(2024年)1月15日、4月8日に開催し、友の会と教養学部との意見調整と情報共有を行った。

② 令和5(2023)年度決算報告

<一般会計>

収支計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 会費収入				
① 通常会員会費収入	1,800,000	1,635,000	△ 165,000	
② 会友会費収入	7,000,000	7,292,000	292,000	
③ 終身会員会費収入	400,000	593,000	193,000	
会費収入計	9,200,000	9,520,000	320,000	※1
(2) 寄付金収入				
① 学生のための寄付金収入	3,500,000	2,820,000	△ 680,000	
寄付金収入計	3,500,000	2,820,000	△ 680,000	
(3) 事業収入				
① 保護者と教養学部長との懇談会	0	0	0	
② 活動報告会	0	0	0	
③ 食関連セミナー	100,000	89,500	△ 10,500	
④ 秋の講演会	50,000	41,500	△ 8,500	
⑤ 秋の文化イベント(父母向け)	50,000	0	△ 50,000	
⑥ カレンダー事業	160,000	149,760	△ 10,240	
事業収入計	360,000	280,760	△ 79,240	
(4) その他収入				
① 受取利息収入	200	140	△ 60	
② 雑収入	1,800	4,000	2,200	
その他収入計	2,000	4,140	2,140	
事業活動収入計	13,062,000	12,624,900	△ 437,100	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出				
① 給料手当支出	2,000,000	1,090,000	△ 910,000	
② 臨時雇賃金支出	0	0	0	
③ 福利厚生費支出	300,000	286,500	△ 13,500	
④ 会議費支出	100,000	109,038	9,038	
⑤ 旅費交通費支出	10,000	0	△ 10,000	
⑥ 通信運搬費支出	800,000	788,465	△ 11,535	
⑦ 消耗品費支出	100,000	195,735	95,735	
⑧ 印刷製本費支出	800,000	996,294	196,294	
⑨ 賃借料	50,000	70,400	20,400	
⑩ 委託費支出	600,000	475,186	△ 124,814	
⑪ 諸謝金支出	200,000	144,000	△ 56,000	
⑫ 寄付支出	3,700,000	3,733,769	33,769	
⑬ 雑支出	40,000	44,128	4,128	
事業費支出計	8,700,000	7,933,515	△ 766,485	
(2) 管理費支出				
① 給料手当支出	1,000,000	586,757	△ 413,243	
② 臨時雇賃金支出	0	10,800	10,800	
③ 福利厚生費支出	150,000	130,000	△ 20,000	
④ 会議費支出	80,000	1,200	△ 78,800	
⑤ 旅費交通費支出	2,000	0	△ 2,000	
⑥ 通信運搬費支出	350,000	269,613	△ 80,387	
⑦ 消耗品費支出	100,000	16,361	△ 83,639	
⑧ 印刷費	150,000	160,308	10,308	
⑨ 光熱水料費支出	200,000	121,712	△ 78,288	
⑩ 事務室賃借料支出	220,000	215,876	△ 4,124	
⑪ 会員証作成費支出	400,000	388,268	△ 11,732	
⑫ 入会勧誘活動費支出	200,000	258,940	58,940	
⑬ 会費等振込料負担金支出	750,000	819,056	69,056	
⑭ 委託報酬支出	1,220,000	1,372,844	152,844	
⑮ 雑支出	10,000	2,640	△ 7,360	
管理費支出計	4,832,000	4,354,375	△ 477,625	
事業活動支出計	13,532,000	12,287,890	△ 1,244,110	
事業活動収支差額	△ 470,000	337,010	807,010	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
(1) 固定資産取得支出				
① 機器備品取得支出	0	199,900	199,900	
② ソフトウェア取得支出	2,700,000	2,898,500	198,500	※2
固定資産取得支出計	2,700,000	3,098,400	△ 398,400	
投資活動支出計	2,700,000	3,098,400	398,400	
投資活動収支差額	△ 2,700,000	△ 3,098,400	△ 398,400	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
税引前当期収支差額	(1,000,000)	0	0	※2
法人税、住民税及び事業税	△ 3,170,000	△ 2,761,390	408,610	
当年度収支差額	70,000	70,000	0	
当年度収支差額	△ 3,240,000	△ 2,831,390	408,610	
前年度繰越収支差額	12,469,223	12,469,223	0	
次年度繰越収支差額	9,229,223	9,637,833	408,610	

※1 会費収入に含まれる前年度前受金額は通常会員700,000円、会友会員2,192,000円です。

※2 予備費使用額 固定資産取得支出-ソフトウェア取得支出 1,000,000円

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金・預金、貯蔵品、前払金及び前受金を含めている。
 なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金 ・ 預 金	16,098,570	15,613,833
貯 蔵 品	140,653	0
前 払 金	0	
合 計	16,239,223	15,613,833
前 受 金	3,770,000	5,976,000
合 計	3,770,000	5,976,000
次年度繰越収支差額	12,469,223	9,637,833

3. 事業区分別の収入・事業費の内訳は以下の通りです。

(単位：円)

勘定科目	①懇談会事業	②活動報告会	③食セミナー事業	④秋の講演会	⑤父母向けイベント	⑥カレンダー事業	⑦会報事業	⑧寄付事業	事業共通費	合 計
1. 事業活動収入										
(2) 寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0	2,820,000	0	2,820,000
(3) 事業収入	0	0	89,500	41,500	0	149,760	0			280,760
事業活動収入 計	0	0	89,500	41,500	0	149,760	0	2,820,000	0	3,100,760
2. 事業活動支出										
(1) 事業費支出										
① 給料手当支出	0								1,090,000	1,090,000
② 臨時雇賃金支出	0									0
③ 福利厚生費支出	0								286,500	286,500
④ 会議費支出	20,754	3,380		70,000			14,904			109,038
⑤ 旅費交通費支出	0									0
⑥ 通信運搬費支出	0		11,770			1,496	705,528		69,671	788,465
⑦ 消耗品費支出	29,679						61,600		104,456	195,735
⑧ 印刷製本費支出	14,600		9,660			484,080	364,760		123,194	996,294
⑨ 賃借料支出	0		35,200	35,200						70,400
⑩ 委託費支出	0		291,933				183,253			475,186
⑪ 諸謝金支出	30,000		44,000	30,000		40,000				144,000
⑫ 寄付支出	0							3,733,769		3,733,769
⑬ 雑支出	330		660	660		330	1,485	7,095	33,568	44,128
事業活動支出 計	95,363	3,380	393,223	135,860	0	525,906	1,331,530	3,740,864	1,707,389	7,933,515
収支差額	△ 95,363	△ 3,380	△ 303,723	△ 94,360	0	△ 376,146	△ 1,331,530	△ 920,864	△ 1,707,389	△ 4,832,755

<一般社団法人 東大駒場友の会>

2023年度 貸借対照表

2024年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部				II 負債の部			
1 流動資産				1 流動負債			
現金預金	15,613,833	16,098,570	△ 484,737	会費等前受金	5,976,000	3,770,000	2,206,000
貯蔵品	0	140,653	△ 140,653	流動負債合計	5,976,000	3,770,000	2,206,000
流動資産合計	15,613,833	16,239,223	△ 625,390		5,976,000	3,770,000	2,206,000
2 固定資産				2 固定負債			
(1) 特定資産				固定負債合計	0	0	0
駒場音楽振興基金	2,345,297	2,112,141	233,156	負債合計	5,976,000	3,770,000	2,206,000
金曜特別講座基金	1,908,805	1,908,789	16				
特定資産合計	4,254,102	4,020,930	233,172				
(2) その他固定資産				III 正味財産の部			
機器備品	133,267	0	133,267	正味財産合計	16,344,002	16,490,153	△ 146,151
ソフトウェア	2,318,800	0	2,318,800				
その他固定資産合計	2,452,067	0	2,452,067				
固定資産合計	6,706,169	4,020,930	2,685,239	負債及び正味財産合計	22,320,002	20,260,153	2,059,849
資産合計	22,320,002	20,260,153	2,059,849				

正味財産増減計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 経常増減の部			
1. 経常収益			
(1) 受取会費			
① 通常会員受取会費	1,635,000	1,815,000	△ 180,000
② 会友受取会費	7,292,000	6,924,000	368,000
③ 終身会員受取会費	593,000	359,000	234,000
受取会費 計	9,520,000	9,098,000	422,000
(2) 受取寄付金			
① 学生のための受取寄付金	2,820,000	3,629,000	△ 809,000
② 金曜特別講座基金受取寄付金	0	13,200	△ 13,200
③ 駒場振興基金受取寄付金	344,347	112,593	231,754
受取寄付金 計	3,164,347	3,754,793	△ 590,446
(3) 一般会計事業収益			
① 保護者と教養学部長との懇談会	0	0	0
② 活動報告会	0	0	0
③ 食関連セミナー	89,500	274,500	△ 185,000
④ 秋の講演会	41,500	0	41,500
⑤ 秋の文化イベント	0	0	0
⑥ カレンダー事業	149,760	153,920	△ 4,160
事業収益 計	280,760	428,420	△ 147,660
(4) その他収益			
① 一般会計受取利息	140	141	△ 1
② 特別会計受取利息	35	34	1
③ 雑収益	4,000	500	3,500
その他収益 計	4,175	675	3,500
経常収益 計	12,969,282	13,281,888	△ 312,606
2. 経常費用			
(1) 一般会計事業費			
① 給料手当	1,090,000	1,300,000	△ 210,000
② 福利厚生費	286,500	400,000	△ 113,500
③ 会議費	109,038	65,480	43,558
④ 通信運搬費	788,465	735,830	52,635
⑤ 消耗品費	195,735	90,097	105,638
⑥ 印刷製本費	996,294	789,321	206,973
⑦ 賃借料	70,400	0	70,400
⑧ 委託費	475,186	594,551	△ 119,365
⑨ 諸謝金	144,000	188,900	△ 44,900
⑩ 寄付金	3,733,769	3,293,385	440,384
⑪ 雑費	44,128	7,755	36,373
一般会計事業費 計	7,933,515	7,465,319	468,196
(2) 特別会計事業費			
① 金曜特別講座基金 事業費	0	0	0
② 駒場音楽振興基金 事業費	111,210	107,790	3,420
特別会計事業費 計	111,210	107,790	3,420
(3) 一般会計管理費			
① 給料手当	586,757	600,000	△ 13,243
② 臨時雇賃金	10,800	0	10,800
③ 福利厚生費	130,000	5,214	124,786
④ 会議費	1,200	43,600	△ 42,400
⑤ 通信運搬費	269,613	311,077	△ 41,464
⑥ 消耗品費	16,361	52,929	△ 36,568
⑦ 印刷費	160,308	124,986	35,322
⑧ 光熱水料費	121,712	156,075	△ 34,363
⑨ 事務費賃借料	215,876	215,876	0
⑩ 会員証作成費	388,268	290,263	98,005
⑪ 入会勧誘活動費	258,940	194,293	64,647
⑫ 会費等振込料負担金	819,056	727,281	91,775
⑬ 委託費	1,372,844	1,109,778	263,066
⑭ 減価償却費	646,333	0	646,333
⑮ 雑費	2,640	4,290	△ 1,650
一般会計管理費 計	5,000,708	3,835,662	1,165,046
経常費用 計	13,045,433	11,408,771	1,636,662
当期経常増減額	△ 76,151	1,873,117	△ 1,949,268
II 経常外増減の部			
1. 経常外収益			
経常外収益 計	0	0	0
2. 経常外費用			
経常外費用 計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期正味財産増減額	△ 76,151	1,873,117	△ 1,949,268
法人税、住民税及び事業税	70,000	70,000	0
当期正味財産増減額	△ 146,151	1,803,117	△ 1,949,268
正味財産期首残高	16,490,153	14,687,036	1,803,117
III 正味財産期末残高	16,344,002	16,490,153	△ 146,151

財 務 諸 表 の 注 記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO会計法人基準協議会）及び公益法人会計基準（2008年4月11日 2009年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を参考にしています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法により固定資産の帳簿価額を直接減額して表示しています。

有形固定資産：定額法

無形固定資産：定額法

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込経理方式によっています。

2. 重要な会計方針の変更 該当ありません。

3. 固定資産の増減内訳 (単位：円)

科 目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
その他固定資産						
機器備品	0	199,900		199,900	△ 66,633	133,267
ソフトウェア	0	2,898,500		2,898,500	△ 579,700	2,318,800
合 計	0	3,098,400	0	3,098,400	△ 646,333	2,452,067

4. 役員及びその近親者との取引の内容 該当ありません。

財 産 目 録

2024年3月31日現在

(単位：円)

勘 定 科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金	0		
普通預金	9,613,833		
三井住友銀行渋谷駅前支店	479,115		
ゆうちょ銀行振替口座	9,134,718		
定期預金	6,000,000		
三井住友銀行渋谷駅前支店	6,000,000		
現金預金合計	15,613,833		
流動資産合計		15,613,833	
2 固定資産			
(1) 特定資産			
駒場音楽振興基金			
普通預金：三井住友銀行渋谷駅前支店	2,345,297		
金曜特別講座基金			
普通預金：三井住友銀行渋谷駅前支店	1,908,805		
特定資産合計	4,254,102		
(2) その他固定資産			
機器備品	133,267		
ソフトウェア	2,318,800		
その他固定資産合計	2,452,067		
固定資産合計		6,706,169	
資産合計			22,320,002
II 負債の部			
1 流動負債			
会費等前受金	5,976,000		
通常会員会費前受金	1,340,000		
会友会費前受金	4,636,000		
流動負債合計		5,976,000	
負債合計			5,976,000
III 正味財産			16,344,002

固定資産台帳 自2023年4月1日 至2024年3月31日

(一社)東大駒場友の会

(単位：円)

科目名	資産名	償却開始日	数量	償却方法	耐用年数	償却率	取得価額	期首帳簿価額	期中増加	期中減少	減価償却費	期末帳簿価額	期末減価償却累計額	摘要
什器備品	デスクトップPC 事務局作業用	2023.7.31	1	一括償却	3年均等		199,900	0	199,900		66,633	133,267	66,633	
	什器備品 計						199,900	0	199,900	0	66,633	133,267	66,633	
ソフトウェア	会員管理システム	2024.3.27	1	均等償却	5年	0.20	2,898,500	0	2,898,500		579,700	2,318,800	579,700	
	ソフトウェア 計						2,898,500	0	2,898,500	0	579,700	2,318,800	579,700	
	総合計										646,333			

<駒場音楽振興基金特別会計>

収 支 計 算 書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：円)

勘 定 科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 寄付金収入	①コンサート・演奏会寄付金収入	150,000	344,347	△ 194,347
	寄付金収入	150,000	344,347	△ 194,347
(2) その他収入	①受取利息収入	20	19	1
	その他収入計	20	19	1
事業活動収入 計		150,020	344,366	△ 194,346
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出	①会場設営費支出	20,000	0	20,000
	②宿泊費支出	25,000	22,000	3,000
	③懇親会補助支出	100,000	89,210	10,790
	④雑支出	25,000	0	25,000
	事業費支出計	170,000	111,210	58,790
事業活動支出 計		170,000	111,210	58,790
事業活動収支差額		△ 19,980	233,156	△ 253,136
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入	①音楽基金取崩収入	170,000	111,210	58,790
投資活動収入 計		170,000	111,210	58,790
2. 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出	①音楽基金取得支出	150,020	344,366	△ 194,346
投資活動支出 計		150,020	344,366	△ 194,346
投資活動収支差額		19,980	△ 233,156	253,136
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入 計		0	0	0
2. 財務活動支出				
財務活動支出 計		0	0	0
財務活動収支差額		0	0	0
IV 予備費支出				
税引前当年度収支差額		0	0	0
法人税、住民税及び事業税		0	0	0
当年度収支差額		0	0	0
前年度繰越収支差額		0	0	0
次年度繰越収支差額		0	0	0

特別基金増減額 233,156

口座期首残高	2,112,141
口座現在残高	2,345,297

収 支 計 算 書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：円)

勘 定 科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 寄付金収入	①印税収入	20,000	0	20,000
(2) その他収入	①受取利息収入	20	16	4
事業活動収入 計		20,020	16	20,004
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出	①通信運搬費支出	100,000	0	100,000
	②懇親会補助支出	0	0	0
事業活動支出 計		100,000	0	100,000
事業活動収支差額		△ 79,980	16	△ 79,996
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入	①金曜特別講座基金取崩収入	100,000	0	100,000
投資活動収入 計		100,000	0	100,000
2. 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出	①金曜特別講座基金取得支出	20,020	16	20,004
投資活動支出 計		20,020	16	20,004
投資活動収支差額		79,980	△ 16	79,996
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入 計		0	0	0
2. 財務活動支出				
財務活動支出 計		0	0	0
財務活動収支差額		0	0	0
IV 予備費支出				
税引前当年度収支差額		0	0	0
法人税、住民税及び事業税		0	0	0
当年度収支差額		0	0	0
前年度繰越収支差額		0	0	0
次年度繰越収支差額		0	0	0

特別基金増減額	16
----------------	-----------

口座期首残高	1,908,789
口座現在残高	1,908,805

一般社団法人 東大駒場友の会会長
木畑 洋一 殿

一般社団法人 東大駒場友の会の 2023 年度（令和 5 年度）決算報告書について、入金伝票、支払伝票、銀行預金通帳、振替受払通知票に照らし監査した結果、適切なものと認めます。

2024 年 5 月 31 日

一般社団法人 東大駒場友の会 監事

大岸 良恵 
大岸 良恵

河野 俊丈 
河野 俊丈



③ 令和 6 (2024) 年度事業計画・提案

I. 懇談会・講演会・演奏会などの開催

1. 新入生保護者と教養学部長との懇談会（実施済）

4月13日（土）、900番教室に於いて、今年度入会した新入生保護者のみならず、昨年度に続き3年間キャンパスに来場することができなかった2020～2022年度入学の在校生の保護者にも参加枠を広げ、来場申込み192名を対象に開催した。

駒場の大学院生によるパイプオルガンの演奏後、木畑会長あいさつ、数理科学研究科長の平地健吾先生のお話につき、教養学部長真船文隆先生のご講演「駒場の魅力」、事務部長と6課長の紹介、学生と関わりの深い進学情報センター・学生相談所・SaferSpace・ハラスメント相談所からの説明、金曜特別講座の案内、を行った。来場参加者は約24名の教員の引率でキャンパス内を巡り、駒場キャンパスの見どころや研究室などを豊富なエピソードとともに楽しんでいただいた。キャンパスツアー後は5年ぶりに生協食堂二階にて昼食パーティーを開催し、真船教養学部長をはじめとした教授陣と新入生保護者が交流した。吹奏楽部の演奏や小川桂一郎先生のリードによる「ただひとつ」の合唱は会場を盛り上げ、記念撮影も行い、ご参加いただいた新入生保護者にご満足いただける会となった。

2. 講演会等の開催

「秋の講演会」をはじめとした行事について、会員の方や在学生保護者からのご意見、ご要望を踏まえ、学部と協議しながら、魅力ある文化行事の実施を目指す。

また、大学内の各機関や他団体と協力しつつ駒場の教育研究活動への関心を高め、学部等への寄付支援につなげることを目指す。学部や研究室等主催の社会連携的文化行事の円滑な運営に協力する。

3. 「味覚のアトリエ@駒場」

フランスの食育イベント「味覚の一週間」の一環として、これまでルヴェソンヴェールとの共催で行ってきた「味覚のアトリエ@駒場」であるが、2023年より「フランス農事功労者協会（MOMAJ）」との連携へと移行した。今後もMOMAJと連携し、学生への食育を主眼に学生だけでなく会員の参加も受け入れる。

引き続き参加者の問題意識や興味関心に応えるプログラムを企画段階から協力団体と進めていく。

4. 「学事カレンダー」の製作

保護者の会員からの要望が多い「学事カレンダー」の製作を継続する。

寄付協力者やキャンパスツアー参加教員へのお礼として活用するとともに積極的に販売することにより、収入の手段の一つとする。

学生への当会の広報効果も期待できる生協店頭販売に加え、生協のWEB通信販売での取り扱いを開始することにより、遠方の保護者も購入できるよう利便性の向上を図る。

5. 音楽活動、金曜特別講座への協力

教養学部オルガン委員会、ピアノ委員会が開催する演奏会を共催・協賛する。「駒場音楽振興基金」を活用する。

「金曜特別講座」の配信は地方の高校生（特に女子生徒）への広報の重要な機会となっているほか、卒業生・保護者を中心とした社会人からも受講の希望があり、現在は当会会員の特典として会員を参加対象としている。今後も大学によるリカレント教育として「金曜特別講座」を運営する社会連携委員会に協力し、駒場の教育活動に対し学外からの理解と支援を促進するための体制を継続する。

6. 「QOM ジム」との提携

2022年度より会員への割引制度の特典を再開しており引き続き継続する。

II. 寄付事業の推進

「学生のための寄付」として寄せられる寄付金を活用し、従来同様、駒場図書館への図書寄贈、駒場博物館や社会連携委員会による「大学生と高校生のための金曜特別講座」の広報活動の支援、学生支援課からの希望や、教員からの要望をもとに教養学部への寄付を継続し、駒場キャンパス、三鷹国際学生宿舎等の教育研究の環境の向上と多様化に協力する。

東大駒場友の会の趣旨に則り、駒場キャンパスの多様化をめざす学生団体・教員等の活動への補助を行う。具体的には駒場祭、五月祭への協賛を行う他、教育文化活動への支援を希望する学生団体、教員からの企画等に関し、事務局定例会議で支援先と支援額を審議決定していく。

III. 広報活動

1. 会報第43号の発行（9月）

内容は以下の予定。

- 「新入生保護者と教養学部長との懇談会」報告
- 社員総会・理事会・活動報告会報告
- 寄付対象学生団体からの報告、会員等からの寄稿

2. 会報第44号の発行（3月）

内容は以下の予定。

- 主催行事報告
- 講演会、演奏会等報告
- 会員等からの寄稿

3. webサイトの活用

昨年リニューアルオープンしたWEBサイトを活用し、情報の発信力や会員にとっての利便性を向上させ、事務局の業務効率化を推進する。当会の活動の意義についての理解を求め、教養学部の教育研究の紹介と発信の一端を担うものとし、さらなる充実と更新をすすめ、新たな会員の入会や寄付を募る。

IV. 社員総会・理事会や各委員会の開催

1. 社員総会・理事会

6月8日（土）に社員総会・理事会をハイブリット形式で開催し、前年度事業報告と決算報告、今年度事業計画と予算案などの審議を行う。同日、第8回活動報告会及び懇親会を対面形式で開催する。

2. 事務局運営会議の開催

従来通り四半期ごとに開催する。東大駒場友の会事務局の役員、教職員、真船文隆総合文化研究科長、平地健吾数理科学研究科長、木山総務課長、にて審議する。

第1回は、オンライン形式で開催済（6月3日）。

東大駒場友の会事務局からの提案

2024年度は、東大駒場友の会と駒場リベラルアーツ基金—2022年に創設された東大基金の一部部門で、友の会よりも使途はプロジェクト志向です—で合同のチラシを作成し、新入生保護者に郵送したことなどから、例年と比べ、学部長との懇談会に参加した入会者は200名の減少となり、2024年3月中の寄付は150万円近い減少となりました。このことを踏まえ、以下の二つの提案をさせていただきます。

1) 2024年度の予算案について

新規会員と寄付金の大幅な減少が見込まれる中、対応をすぐに決める必要があるのが2024年度の支出です。詳しくは予算案をご覧くださいなのですが、収入が285万円程度減ることが見込まれます。そこで、支出規模をどうするかが問題となります。繰越金が963万円あること、友の会からの支援を打ち切るとは混乱を招いたり信頼を損なう恐れのあること、さらには先述のように来年度は今年度よりも多くの新規会員と寄付金が見込まれることを考慮して、支出の減額措置を、例年の寄付支出370万円を20%減らすことにとどめています。結果的に444万円の赤字（予備費支出100万円を含む）が見込まれ、それを繰越金から計上するというのが予算案となります。

2) 寄付部門のリベラルアーツ基金との統合案

続いて、より長期的な視点から、友の会の寄付部門のリベラルアーツ基金への統合案を提案させていただきます。友の会は、会員よりこれまで年間370万円前後の寄付金をいただいていたわけですが、統合下で会員は、リベラルアーツ基金に寄付をすることになります。友の会が行ってきた様々な寄付活動の資金は、これからは基本的にリベラルアーツ基金より拠出されることとなります。リベラルアーツ基金はプロジェクト志向と申し上げましたが、運用には柔軟性が認められています。制度的に友の会が担ってきたような活動への支出も可能であり、逆にそれがリベラルアーツ基金の存在意義を高めることにつながることも期待できます。

統合の主たる目的は、友の会が担ってきたきめの細かい支援を維持しつつ、寄付について両者が連携することで最大限の支援を獲得することにあります。このほかにも、友の会事務局の教職員の負担の軽減も見込まれます。以下の論点について、学部長室やリベラルアーツ基金、教務課と慎重に話し合いを続け、年度末までに具体的な方針を決定できればと考えております：

- ・友の会の寄付事業の規模、友の会の寄付口座を完全に閉鎖するか否か。
- ・リベラルアーツ基金内に友の会の寄付事業に対応する項目の設置。
- ・新入生保護者との学部長懇談会や他のイベント、会報の発送時も含め、友の会会員によるリベラルアーツ基金への寄付を促すキャンペーンの様式。
- ・終身会員資格の付与を含め、リベラルアーツ基金への多額の寄付者（10万円ないし50万円以上）の友の会の活動への参加。
- ・友の会とリベラルアーツ基金の事務局の連携体制の構築。

以上、駒場キャンパスの資金難と友の会の新規会員減少という状況への対策として、今年度予算における寄付支出の20%減額と赤字部分の繰越金による補填、および次年度以降の課題として寄付部門のリベラルアーツ基金との統合について、提案させていただきます。

④令和6(2024)年度予算案

<一般会計>

収支予算書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位:円)

勘定科目		当年度予算額	前年度予算額	増減	備考
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
(1) 会費収入	① 通常会員会費収入	1,400,000	1,800,000	△ 400,000	
	② 会友会費収入	6,000,000	7,000,000	△ 1,000,000	
	③ 終身会員会費収入	400,000	400,000	0	
	会費収入計	7,800,000	9,200,000	△ 1,400,000	
(2) 寄付金収入	① 学生のための寄付金収入	1,500,000	3,500,000	△ 2,000,000	
	寄付金収入計	1,500,000	3,500,000	△ 2,000,000	
(3) 事業収入	① 保護者と教養学部長との懇談会	576,000	0	576,000	
	② 活動報告会	0	0	0	
	③ 食関連セミナー	80,000	100,000	△ 20,000	
	④ 秋の講演会	40,000	50,000	△ 10,000	
	⑤ 秋の文化イベント(父母向け)	50,000	50,000	0	
	⑥ カレンダー事業	160,000	160,000	0	
	事業収入計	906,000	360,000	546,000	
(4) その他収入	① 受取利息収入	100	200	△ 100	
	② 雑収入	1,800	1,800	0	
	その他収入計	1,900	2,000	△ 100	
事業活動収入 計		10,207,900	13,062,000	△ 2,854,100	
2. 事業活動支出					
(1) 事業費支出	① 給料手当支出	2,000,000	2,000,000	0	
	② 臨時雇賃金支出	0	0	0	
	③ 福利厚生費支出	300,000	300,000	0	
	④ 会議費支出	700,000	100,000	600,000	
	⑤ 旅費交通費支出	10,000	10,000	0	
	⑥ 通信運搬費支出	800,000	800,000	0	
	⑦ 消耗品費支出	100,000	100,000	0	
	⑧ 印刷製本費支出	800,000	800,000	0	
	⑨ 賃借料	100,000	50,000	50,000	
	⑩ 委託費支出	600,000	600,000	0	
	⑪ 諸謝金支出	200,000	200,000	0	
	⑫ 寄付支出	3,000,000	3,700,000	△ 700,000	
	⑬ 雑支出	40,000	40,000	0	
	事業費支出計	8,650,000	8,700,000	△ 50,000	
(2) 管理費支出	① 給料手当支出	1,000,000	1,000,000	0	
	② 臨時雇賃金支出	0	0	0	
	③ 福利厚生費支出	150,000	150,000	0	
	④ 会議費支出	80,000	80,000	0	
	⑤ 旅費交通費支出	2,000	2,000	0	
	⑥ 通信運搬費支出	350,000	350,000	0	
	⑦ 消耗品費支出	100,000	100,000	0	
	⑧ 印刷費	150,000	150,000	0	
	⑨ 光熱水料費支出	200,000	200,000	0	
	⑩ 事務室賃借料支出	220,000	220,000	0	
	⑪ 会員証作成費支出	400,000	400,000	0	
	⑫ 入会勧誘活動費支出	200,000	200,000	0	
	⑬ 会費等振込料負担金支出	750,000	750,000	0	
	⑭ 委託報酬支出	1,220,000	1,220,000	0	
	⑮ 雑支出	10,000	10,000	0	
	管理費支出計	4,832,000	4,832,000	0	
事業活動支出 計		13,482,000	13,532,000	△ 50,000	
事業活動収支差額		△ 3,274,100	△ 470,000	△ 2,804,100	
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
投資活動収入 計		0	0	0	
2. 投資活動支出					
(1) 固定資産取得支出	① 機器備品取得支出	0	0	0	
	② ソフトウェア取得支出	100,000	1,700,000	△ 1,600,000	
	固定資産取得支出 計	100,000	1,700,000	△ 1,600,000	
投資活動支出 計		100,000	1,700,000	△ 1,600,000	
投資活動収支差額		△ 100,000	△ 1,700,000	1,600,000	
III 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
財務活動収入 計		0	0	0	
2. 財務活動支出					
財務活動支出 計		0	0	0	
財務活動収支差額		0	0	0	
IV 予備費支出					
予備費支出 計		1,000,000	1,000,000	0	
税引前当期収支差額		△ 4,374,100	△ 3,170,000	△ 1,204,100	
法人税、住民税及び事業税		70,000	70,000	0	
当年度収支差額		△ 4,444,100	△ 3,240,000	△ 1,204,100	
前年度繰越収支差額		9,637,833	12,469,223	△ 2,831,390	
次年度繰越収支差額		5,193,733	9,229,223	△ 4,035,490	

< 駒場音楽振興基金収支予算書 >

< 駒場音楽振興基金特別会計 >

収 支 予 算 書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位：円)

勘 定 科 目		当年度予算額	前年度予算額	増 減	備考
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
(1) 寄付金収入	①コンサート・演奏会寄付金収入	150,000	150,000	0	
	寄付金収入	150,000	150,000	0	
(2) その他収入	①受取利息収入	20	20	0	
	その他収入計	20	20	0	
	事業活動収入 計	150,020	150,020	0	
2. 事業活動支出					
(1) 事業費支出	①会場設営費支出	20,000	20,000	0	
	②宿泊費支出	25,000	25,000	0	
	③懇親会補助支出	100,000	100,000	0	
	④雑支出	25,000	25,000	0	
	事業費支出 計	170,000	170,000	0	
	事業活動支出 計	170,000	170,000	0	
	事業活動収支差額	△ 19,980	△ 19,980	0	
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
(1) 特定資産取崩収入	①音楽基金取崩収入	170,000	170,000	0	
	投資活動収入 計	170,000	170,000	0	
2. 投資活動支出					
(1) 特定資産取得支出	①音楽基金取得支出	150,020	150,020	0	
	投資活動支出 計	150,020	150,020	0	
	投資活動収支差額	19,980	19,980	0	
III 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
	財務活動収入 計	0	0	0	
2. 財務活動支出					
	財務活動支出 計	0	0	0	
	財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出					
	税引前当期収支差額	0	0	0	
	法人税、住民税及び事業税	0	0	0	
	当期収支差額	0	0	0	
	前年度繰越収支差額	0	0	0	
	次年度繰越収支差額	0	0	0	

<金曜講座収支予算書>

<金曜特別講座基金特別会計>

収 支 予 算 書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位：円)

勘 定 科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 寄付金収入	①印税収入	20,000	20,000	0
(2) その他収入	①受取利息収入	20	20	0
事業活動収入 計		20,020	20,020	0
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出	①通信運搬支出	100,000	100,000	0
	②懇親会補助支出	0	0	0
事業費支出 計		100,000	100,000	0
事業活動支出 計		100,000	100,000	0
事業活動収支差額		△ 79,980	△ 79,980	0
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入	①金曜講座基金取崩収入	100,000	100,000	0
投資活動収入 計		100,000	100,000	0
2. 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出	①金曜講座基金取得支出	20,020	20,020	0
投資活動支出 計		20,020	20,020	0
投資活動収支差額		79,980	79,980	0
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入 計		0	0	0
2. 財務活動支出				
財務活動支出 計		0	0	0
財務活動収支差額		0	0	0
IV 予備費支出				
税引前当期収支差額		0	0	0
法人税、住民税及び事業税		0	0	0
当期収支差額		0	0	0
前年度繰越収支差額		0	0	0
次年度繰越収支差額		0	0	0

⑤役員改選

2022年度2023年度 東大駒場友の会役員および理事

(2022年6月18日 第7回社員総会議決)

- 【理事】 (会長) 木畑洋一
(副会長) 板東久美子* 古田元夫*
浅島誠 石田淳 岩田喜美枝 小川桂一郎 川合眞紀
小島憲道 小林寛道* 齋藤毅(退任) 坪井俊 能登路雅子
蓮實重彦 長谷川壽一 早川眞一郎 増田浩一 松本健
受田宏之*(退任)(常務理事) *のついた理事は、業務執行理事
- 【監事】 大岸良恵(退任) 河野俊丈
- 【社員】 木畑洋一 板東久美子 古田元夫 浅島誠 石田淳 岩田喜美枝
小川桂一郎 川合眞紀 小島憲道 小林寛道
齋藤毅 坪井俊 能登路雅子 長谷川壽一 早川眞一郎
増田浩一 松本健 受田宏之(退任)
- 【顧問】 真船文隆 (2023年4月1日～2025年3月31日)

2024年度2025年度 東大駒場友の会役員および理事

(2024年6月8日 第8回社員総会議決事項)

- 【理事】 (会長) 木畑洋一
(副会長) 板東久美子* 古田元夫*
浅島誠 石田淳 岩田喜美枝 小川桂一郎
川合眞紀 小島憲道 小林寛道* 平地健吾(新任) 坪井俊
能登路雅子 蓮實重彦 長谷川壽一 早川眞一郎 増田浩一 松本健
高橋宗五(新任) 鳥井寿夫(新任)*(常務理事)
*のついた理事は、業務執行理事
- 【監事】 河野俊丈 清木美帆(新任)
- 【社員】 木畑洋一 板東久美子 古田元夫 浅島誠 石田淳
岩田喜美枝 小島憲道 小川桂一郎 川合眞紀 小林寛道
平地健吾(新任) 坪井俊 能登路雅子 長谷川壽一 早川眞一郎
増田浩一 松本健 高橋宗五(新任) 鳥井寿夫(新任)

※理事、監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。なお、再任を妨げない。(定款第24条)

- 【顧問】 真船文隆 (2023年4月1日～2025年3月31日)

《事務局》新井宗仁、受田宏之、岡本拓司、工藤和俊、
寺田寅彦、鳥井寿夫(事務局長)、永井久美子、村松真理子

⑥その他

* 会員資格の喪失

資格喪失者

- ・ 通常会員 18名
- ・ 会友会員 210名

※定款

(資格の喪失)

第11条

- (1) 会費の納入が継続して3年以上なされなかったとき。